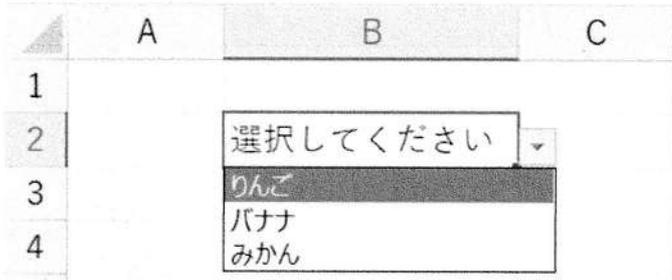


エクセルのドロップダウンリストを作成する方法

ドロップダウンリストとは？

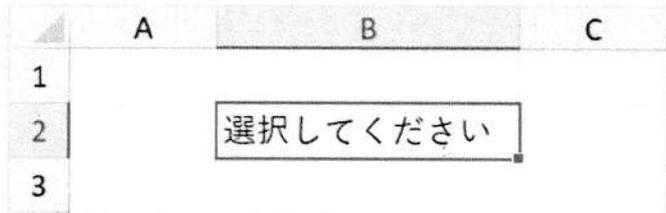
GUIを使ったOSの操作画面もしくはWebページの画面上で項目を選択する方式の一つで、複数の選択肢の中から1つだけ選択できます。タイトルにマウスカーソルをあわせてボタンをクリックすることで、画面上の上から下へ引き出されるように選択項目の一覧が表示されます。



エクセルでいうと、セルの右側にある▼を押すと入力候補の項目が一覧表示され、その中から選択して入力できるリストのことを言います。

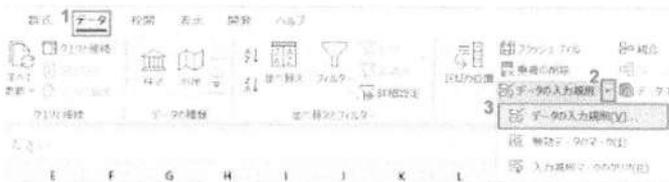
ドロップダウンリストの作成方法

1. メニューを配置するセルを選択



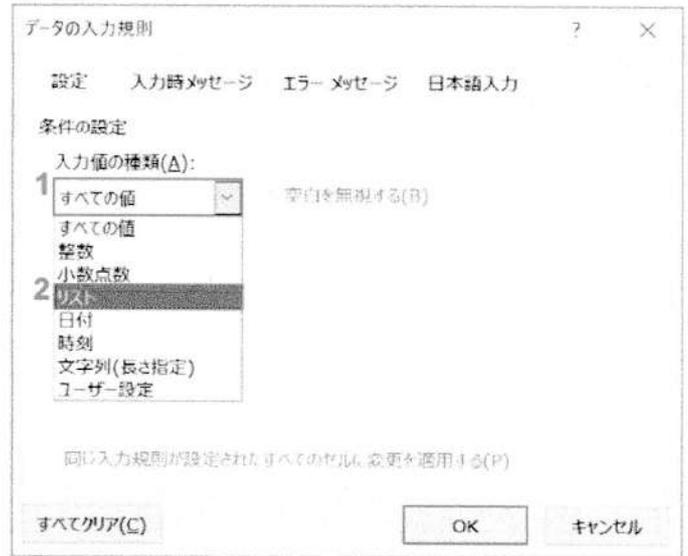
ドロップダウンメニューを配置する【セルを選択】してアクティブにします。セルに入力するテキストは「空」でも問題ないです。

2. データの入力規則を選択



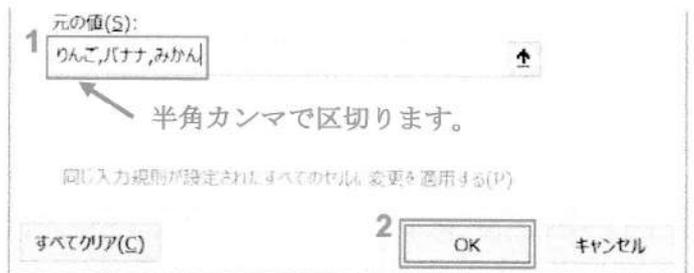
①【データ】タブを押し、②【データの入力規則】のメニューを開き、③【データの入力規則】を選択します。

3. 入力値の種類からリストを選択

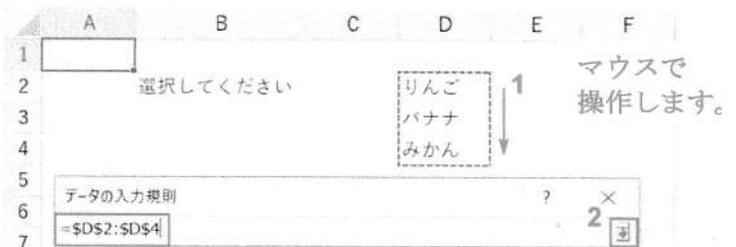
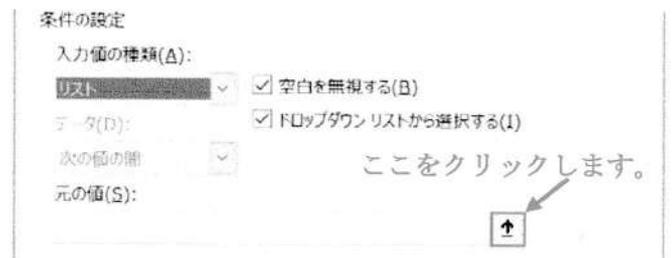


「データの入力規則」ダイアログボックスが開けますので、①【すべての値】を押し、②【リスト】を選択します。

4. リストのデータを直接入力する



5. 元の値のデータをあらかじめ用意してドロップダウンメニューを作成する方法



用意しておいたセルをドラッグして①【範囲指定】します。②範囲指定が終わったら、右側の②【ボタン】を押します。「元の値」に、ドラッグで指定した『\$D\$2:\$D\$4』が入ります。【OK】で完了です。